

## 名称変更と現時点での義援金の状況について

政府は、4月1日の持ち回り閣議で、今回の震災を「東日本大震災」と命名しました。本協議会では、「東北地方太平洋沖地震」として各種の通知等を出していましたが、今後、「東日本大震災」という名称を使用します。

さて、皆様方には、東日本大震災の義援金をお寄せいただきありがとうございました。4月8日現在で、中央共同募金会に4,155,836円（社協）、日本赤十字社に8,400,004円（福祉支援課）の義援金をお寄せいただいています。ありがとうございました。

なお、既に報道されていますが、4月8日（金）に開催された「義援金配分割合決定委員会」で、下記により一次配分が決定した旨、神奈川県共同募金会から情報が寄せられましたのでお知らせします。

### 1 義援金の配分

#### (1) 義援金配分割合決定委員会の開催

中央共同募金会、日本赤十字社、日本放送協会、NHK厚生文化事業団を通じて寄せられた義援金を、被災都道県に配分するため、厚生労働省の協力により「義援金配分割合決定委員会」が組織され、平成23年4月8日（金）に第1回委員会が開催されました。

#### 義援金配分割合決定委員会

- ・ 学識経験者 3名
- ・ 義援金受付団体代表者 4名（中央共募・日赤・日本放送協会・NHK厚生文化事業団）
- ・ 被災都道県代表者 15名（北海道・青森県・岩手県・宮城県・山形県・福島県・東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・長野県・新潟県）

#### (2) 一次配分の概要

東日本大震災で被災された方を対象に、次の通り一次配分が決定し、被災地自治体を通じて被災者に支給されることとなります。

#### [一次配分基準]

- ・ 人的被害（死亡・行方不明者 35万円）
- ・ 住家被害（全壊・全焼 35万円／半壊・半焼 18万円）
- ・ 原発被害（福島第一原発から30km圏内の世帯 35万円）